



ガバナー月信

vol.09 Mar / 2026



月信3月号

- ① ガバナーメッセージ
- ② 第2回派遣学生オリエンテーション
- ③ 第2回米山記念奨学委員長セミナー
- ④ 地区ラーニング委員会
- ⑤ 財団委員会通信
- ⑥ 地区主要行事予定 (3月・4月)
- ⑦ 新入会員紹介・訃報
- ⑧ コーディネーターニュース
- ⑨ ハイライトよねやま

Rotary
第2560地区



よいことの
ために
手を取りあおう

国際ロータリー第2560地区
2025-26年度

室賀ガバナー事務所

〒951-8061 新潟市中央区西堀通七番町 1574
ホテルイタリア軒 B1
TEL : 025-222-2561 FAX : 025-222-2565



ガバナーメッセージ

2025-26 年度ガバナー

室賀 信宏 (白根 RC)

最近はずいぶん暖かくなり、春の兆しも感じられるようになってきておりますが、皆様のところに置かれましてはいかがでしょうか？ 2月は新潟県内でも豪雪の被害があり、自衛隊の緊急派遣などもある事態となってしまいました。あらためて被災された地域にはお見舞い申し上げます。

さて、世界ローターアクト週間は、ローターアクト創設記念日である3月13日を含む週（月～日）となります。2560地区内においては18歳以上の青年男女がリーダーシップや職業スキルを向上させ、地域社会や国際社会の課題に取り組むことを目指しています。現在、9つのクラブ、約70名のローターアクターが活動していますが、会員減少が課題とされています。数年前よりRIではローターアクターの年齢制限が撤廃され、RI人頭分担金も支払うこととなりました。先日水野RIとお話する機会がありました。1月のRI理事会でローターアクトの年齢制限やステータスを十分に話合うことができなかつたと云うことで、その問題だけに絞った会合を開くと云う結論で理事会が終わったとのことです。また、2025年10月15～31日までの決議審議会で

25R-02 ローターアクト入会の年齢上限を30歳と設定することをローターアクトクラブに奨励することを検討するようRI理事会に要請する件

提案者：第7815地区（カナダおよびサンピエール島・ミクロン島）

上記が賛成299反対154で可決されました。このようなことに見られます通り、RIではローターアクトについてはまだ混乱の最中といったところではないでしょうか？ 2560地区では本年度より組織図を変更しローターアクト委員会を青少年奉仕委員会より切り離しましたが、活動実態には変更が生じておりません。このことは日本の34地区においても私の知る限りでは同様のようです。

また、1月RI理事会では、8年に一度改定されるゾーン構成の変更も決定されました。

今後4月会合で、各ゾーン内のセクション分け、ペアリング、理事選挙のローテーションなどの細かい事項を検討されるようです。今回のゾーンの再編を拝見致しますと、インドが1ゾーン増加、アメリカが1ゾーン減少。ロシアが17ゾーンからインド8ゾーンに編入。日本の1ゾーンからインドネシアが消えて、9ゾーンへ移動。結果、第1ゾーンは日本北部とバングラとパキスタンとなりました。ドイツも完全2ゾーンとなり、逆に、RIBIも1ゾーンに縮小となったようです。世界的な会員減少に伴い妥当な再編といったところでしょうか。本年度も半分を切りましたが魔の6月30日に備え、ロータリーそしてローターアクトも会員増強においていっそう励みましょう！



第2回派遣学生オリエンテーション のご報告

青少年交換委員会
委員

佐藤 真介 (新潟東 RC)

日頃より青少年交換委員会の活動にご理解、ご協力いただき誠にありがとうございます。

去る2月7日(土)に第2回派遣学生オリエンテーションを開催いたしました。

近年この時期は雪の影響でオリエンテーションが開催できず、今回は初めての試みでありましたがZOOMでの開催といたしました。

室賀ガバナーからご挨拶をいただき、続いて地区の危機管理について高橋危機管理委員長よりご説明をいただきました。

また、神谷青少年交換委員長より留学に関する注意事項を説明いたしました。

その後、長期派遣学生2名、短期派遣学生2名からプレゼンテーションを行っていただきました。

今回はZOOM開催でしたので日本語での発表となり、学生の皆さんにとっては初めてのプレゼンテーションであり、画面越しにも緊張が伝わってきました。

その緊張感の中でも一生懸命に自己紹介や日本・新潟の文化を発表しており、皆さん大変素晴らしい発表だったと思います。

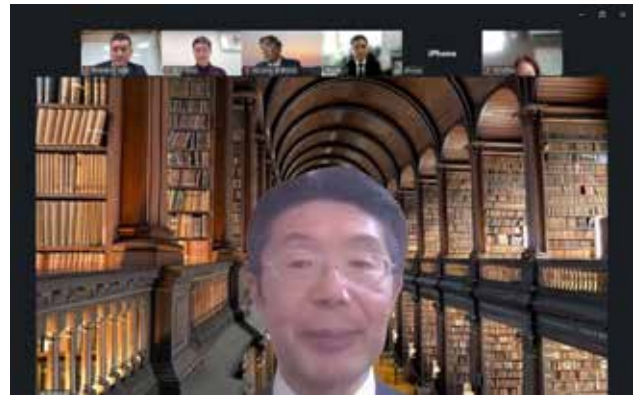
更に素晴らしい発表となるよう、ご参加いただいた皆様よりアドバイスをいただき、次回のオリエンテーションでの成長が期待されます。

最後に富山ガバナーエレクトより講評と激励をいただき終了いたしました。

ZOOM開催で委員会としてもうまく進行できるか不安な部分もありましたが無事に開催でき安心しております。

今後は4月、6月と後2回のオリエンテーションが開催されますが、派遣学生の皆さんが自信を持って出発できるよう青少年交換委員会一丸となってサポートしてまいります。

今後も青少年交換事業に対してご理解とご協力をどうぞ宜しくお願いいたします。





第2回 米山記念奨学委員長セミナー

米山記念奨学委員会
寄付増進委員会 委員

上田 晋三 (新潟東 RC)

2026年2月14日(土)、ホテルイタリア軒で2025-26年度米山記念奨学委員長セミナーが開催されました。お忙しい中、室賀信宏ガバナーをはじめ、各クラブの会長、米山記念奨学委員長の皆様にご参加いただき、感謝申し上げます。

はじめに第2560地区室賀信宏ガバナーから、続いて、織戸潔米山記念奨学副委員長よりご挨拶をいただきました。

体験発表では米山記念奨学生の石人月(セキニンゲツ)さん、玄胤夏(ヒョンユンハ)さん、呉鳴(ゴメイ)さんより、自己紹介、母国の事、米山記念奨学生としての活動や経験について発表がありました。

今までの経験やこれからの夢について話している3名の真摯な姿に何度も心を動かされました。

次に、1月に行われた奨学生選考会の報告と、新規カウンセラーの選任について、奨学生選考委員長茂岡与士栄(新潟中央 RC)さんよりお話がありました。

まず、奨学生の選考に至るまでの大学との連携等の説明がありました。今年度は43名の応募があり、書類選考、個人面接、グループ面接を経て、15名とクラブ支援1名の計16名合格したとの報告がありました。

続けて、各クラブによるカウンセラーの選任につきましては、「将来母国との懸け橋になる奨学生とのパイプ役」という重要な役割を担うことになるので、その資質を考慮して選任いただきたい事、そして、奨学生には、ロータリーの意義やロータリーの意味をしっかりと伝えていただきたいとのお話がありました。

その後は、織戸潔寄付増進委員長より、米山奨学事業の寄付資料の活用方法・寄付増進の成功事例の紹介がありました。

お話を受け、グループに分かれディスカッションをいたしました。

テーマは、米山記念奨学制度の寄付増進のための「1クラブ1提案」です。

話し合われた寄付増進のための提案をいくつかのクラブより発表された内容は、

- 例会の中で米山奨学制度の事を報告する機会を増やす。
- 会員から寄付をしてもらう仕組みをつくる。
- 奨学生から例会に来ていただき、奨学生と交流をし理解を深める。

○若い会員・入会間もない方でも気軽に寄付できるよう少額でも良いことを会員に伝える。等の意見が出されました。

また、寄付の方法として今後、QR 決済等を検討してみたらどうか?という意見もありました。

是非、ご提案いただいた事を各クラブに持ち帰り、実践した経過をお聞かせ下さい。

また、今回参加できませんでしたクラブの皆様も、ここでだされた意見を参考にご協力いただきたいと思います。

最後に、高橋秀樹（公財）ロータリー米山記念奨学会理事・パストガバナー より講評をしていただき、第2回米山記念奨学委員長セミナーを終了いたしました。

引き続き米山記念奨学会の事業に対してのご理解とご協力を、何卒よろしくお願い申し上げます。







地区チームラーニング開催のご報告と ベーシックラーニングについて

地区ラーニング委員会
地区ラーニングチーム 委員
青木 学 (雪国魚沼 RC)

皆様におかれましては、日頃より地区ラーニング委員会の活動にご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、去る1月31日(土)にホテルイタリア軒にて、富山年度地区チームラーニングセミナーを開催し、総勢54名の方からご参加をいただきました。

今回の地区チームラーニングセミナーでは、テーブルを使わずに隣同士で2名一組となり話し合う時間を設けるなど新しい試みも取り入れました。高橋委員長の挨拶から始まり、ボーイド原サブリーダーから地区チームの役割やクラブ支援のあり方などについて、つぎに高村委員より地区委員会及び地区幹事の役割と地区チームと各クラブとの関係について、最後に高橋委員長より危機管理や3年目標と計画について、それぞれファシリテーション形式にて行われました。途中、関川ラーニングファシリテーター補佐からの補足説明もはさみ、参加した皆様から適時発言をしていただきました。各地で大雪が続く大変お忙しい中、多くの方々からご参加いただいたことに感謝申し上げます。

また、昨年度開催しましたビギナーラーニングですが「ベーシックラーニング」と名称を変え、5月10日(日)に開催いたします。前回は入会3年目までの方を対象としておりましたが、大変好評でしたので対象者を広げ、ベテランの方や他クラブの方と交流を持ちたい方も対象とする予定です。多くの皆様からのご参加をお待ちしております。



「世界でよいことをしよう」

財団委員会通信

ポリオ根絶 イスラマバードトライアル活動

ロータリー財団委員会

寄付・資金・ポリオプラス委員 高坂 光一（高田 RC）

パキスタン北部からカラチに向かう多くのバスや鉄道の起点となっている首都イスラマバード、隣接するラーワルピンディでの活動の可能性を検証するトライアルチームの一員に加わり昨年 10 月イスラマバードに入りました。

カラチに比べ、整備され緑も多い環境に少しホッとしながら街中の長距離バスステーションで投与活動をしていると、カラチから来た長距離バス運転手に「この黄色いポロシャツ見たことがある」と声をかけてもらい驚くと同時に嬉しくなりました。人は見ていてくれる…そう感じ今後は自分からも積極的に声をかけていきたいと思います。

他、地元関係者の方々と面談する中、イスラマバード（メトロポリタン）RC のタヤバ・グルさんから、自費で母子の健康管理センターを立ち上げているがまだまだ不足している話を聞き、仲間とグローバル補助事業として取り組む準備を進めています。

イスラマバードの西方には、インダス川を挟みペシャワールを州都としたカイバル・パクトウンクワ州（北西辺境州）が広がり、その先はアフガニスタン国境カイバル峠へと続きますが、今回は入れず境界のインダス川にかかる約 2 km の橋のたもとで遠くに広がる山々を眺めながら、その下に暮らす子供たちのことを思い引き上げました。いつか橋を渡り日々努める地元ワーカー、WHO・ユニセフ、警備の方々に応援メッセージを届けることができたらと願うばかりです。

次回は 4 月にまたイスラマバードに入ります。どんな出会いがあるか楽しみです。



インダス川にかかる橋、奥の山々の麓はペシャワール、山の向こうにカイバル峠

※チームポリオジャパンは全国の有志で組織されています。

第 2560 地区 2025-26 年度 1 月末 会員数報告

R C	例会数	My Rotary アカウント 登録率	会 員 数			
			2025年 7月1日	1月末 会員数	うち女性	増減
第1分区 (9クラブ)	/	-	378	379	46	1
新発田	2	31.2%	90	93	2	3
村上	4	23.7%	38	38	8	0
水原	4	31.4%	34	35	3	1
中条	4	100.0%	48	48	3	0
新発田城南	4	27.0%	38	37	5	-1
豊栄	2	33.3%	21	19	2	-2
新発田中央	4	22.7%	44	44	5	0
中条胎内	4	51.3%	39	39	11	0
村上岩船	2	26.9%	26	26	7	0
第2分区 (9クラブ)	/	-	453	474	38	21
新潟	4	35.0%	74	79	3	5
新潟東	4	17.3%	66	74	12	8
新潟南	4	37.9%	114	113	9	-1
佐渡	2	66.7%	3	3	0	0
新潟西	4	63.2%	53	56	4	3
佐渡南	3	11.1%	43	45	4	2
新潟北	2	29.3%	37	41	1	4
新潟中央	3	34.6%	24	26	0	2
新潟万代	3	56.8%	39	37	5	-2
第3分区 (5クラブ)	/	-	97	101	10	4
新津	3	56.3%	16	16	1	0
村松	3	61.9%	19	21	2	2
白根	4	29.4%	32	34	2	2
新津中央	3	38.5%	25	25	5	0
阿賀野川ライン	3	60.0%	5	5	0	0
第4分区 (11クラブ)	/	-	343	344	33	1
三条	3	17.9%	54	56	1	2
燕	4	17.5%	41	40	3	-1
加茂	3	14.8%	27	27	4	0
三条南	2	20.5%	38	39	3	1
分水	4	61.1%	33	36	6	3
見附	3	10.0%	20	20	1	0
吉田	3	0.0%	23	22	3	-1
三条北	3	22.2%	46	45	4	-1
巻	2	9.5%	22	21	2	-1
田上あじさい	不明	16.7%	5	5	2	0
三条東	3	27.3%	34	33	4	-1

R C	例会数	My Rotary アカウント 登録率	会 員 数			
			2025年 7月1日	1月末 会員数	うち女性	増減
第5分区 (7クラブ)	/	-	283	294	29	11
長岡	3	58.3%	43	48	5	5
柏崎	3	60.4%	45	48	0	3
長岡東	3	32.2%	57	59	7	2
柏崎東	2	19.5%	38	41	4	3
栃尾	4	47.4%	19	18	1	-1
長岡西	3	25.6%	46	43	2	-3
柏崎中央	2	27.0%	35	37	10	2
第6分区 (6クラブ)	/	-	117	121	14	4
十日町	3	26.3%	38	38	8	0
小千谷	3	17.2%	25	29	3	4
雪国魚沼	3	72.0%	25	25	2	0
十日町北	2	0.0%	9	10	1	1
津南	2	36.4%	12	11	0	-1
越後魚沼	2	50.0%	8	8	0	0
第7分区 (7クラブ)	/	-	305	319	23	14
高田	3	37.3%	63	67	3	4
直江津	3	32.1%	74	78	7	4
新井妙高	3	47.4%	36	38	1	2
糸魚川	4	95.3%	45	43	3	-2
高田東	2	51.6%	30	31	2	1
糸魚川中央	3	58.8%	30	34	3	4
越後春日山	3	82.1%	27	28	4	1

クラブ数	54 クラブ
7月1日会員数	1,976 人
1月末会員数	2,032 人
女性会員数	193 人
純増減会員数	56 人
My Rotaryアカウント登録率	37.8 %

※ 8 月末会員数の訂正
 新潟 RC 76 人 (うち女性 3 人) ⇒ 79 人 (うち女性 3 人)
 第2560地区 2,016人(うち女性186人)⇒2,019人(うち女性186人)
 ※ 9 月末会員数の訂正
 新潟 RC 76 人 (うち女性 3 人) ⇒ 79 人 (うち女性 3 人)
 第2560地区 2,017人(うち女性189人)⇒2,020人(うち女性189人)
 ※ 10 月末会員数の訂正
 新潟 RC 76 人 (うち女性 3 人) ⇒ 79 人 (うち女性 3 人)
 第2560地区 2,024人(うち女性188人)⇒2,027人(うち女性188人)
 ※ 11 月末会員数の訂正
 新潟 RC 76 人 (うち女性 3 人) ⇒ 79 人 (うち女性 3 人)
 第2560地区 2,036人(うち女性193人)⇒2,039人(うち女性193人)
 ※ 12 月末会員数の訂正
 新潟 RC 78 人 (うち女性 3 人) ⇒ 81 人 (うち女性 3 人)
 第2560地区 2,025人(うち女性191人)⇒2,028人(うち女性191人)

地区主要行事予定

2026年2月20日現在

年	月	日	行 事	会 場	
2026年 (R8) 室賀年度	3月	水と衛生月間			
		4~5	(水~木)	ライラ研修	当間高原ホテルベルナティオ
		7	(土)	米山記念奨学生終了式・歓送会	ホテルイタリア軒
		14	(土)	ローターアクト地区大会	ホテルイタリア軒
		25~27	(水~金)	スキー国際交流体験会	妙高杉ノ原スキー場
		26~29	(木~日)	インターアクト国際交流事業	台湾
		28	(土)	富山年度 クラブ会長エレクトラーニングセミナー (PELS) (旧: PETS)	南魚沼市民会館
		30	(月)	第1回 2025-26年度RALS (地区RA代表エレクトラーニング セミナー)	オンライン
	4月	環境月間			
		4	(土)	米山・ロータリー財団合同メジャードナー感謝の集い	ホテルイタリア軒
		4	(土)	台湾国際大会旅行説明会(第3分区)	ホテルイタリア軒
		7	(火)	第2回 2025-26年度RALS (地区RA代表エレクトラーニング セミナー)	オンライン
		11	(土)	吉田RC創立40周年記念式典	燕三条ワシントンホテル
		11	(土)	第18回全国RYLA研究会 大分会議	D2720大分市 J:COMホルトホール 大分
		15	(水)	グローバル補助金奨学生オリエンテーション	ホテルイタリア軒
		18	(土)	三条北RC創立40周年記念式典	ジオ・ワールドVIP
		18	(土)	ローターアクトエレクトセミナー	燕三条地場産業振興センター リ サーチコア
		19	(日)	第3回派遣学生オリエンテーション	ホテルオークラ新潟
		25~27	(土~日)	インターアクト国際交流事業	
		25	(土)	クラブサポートミーティング	ANAクラウンプラザホテル新潟/ ZOOM
		25	(土)	米山カウンセラーオリエンテーション	ANAクラウンプラザホテル新潟
		25	(土)	米山記念奨学生オリエンテーション・歓迎会	ANAクラウンプラザホテル新潟
		25	(土)	台湾国際大会旅行説明会(地区ツアー)	ホテルイタリア軒
		25~26	(土~月)	第38回全国ローターアクト研修会	東京都
		26	(日)	2025-26年度第2回ガバナーノミニー・ラーニングセミナー (GNLS #2)	パシフィコ横浜 会議センター
		27~28	(月~火)	(全国)クラブ活性化セミナー 2026	パシフィコ横浜 会議センター
		28	(火)	第3回ガバナー会議	パシフィコ横浜 会議センター
		28	(火)	G・GE・GN情報交流会/組織連携委員会	パシフィコ横浜 会議センター
		28	(火)	2025-26年度ガバナーノミニー・デジグネートセミナー	パシフィコ横浜 会議センター

【新入会員】

(敬称略)

RC	氏名	入会日	会社名	役職	職業分類
新潟南	瀬倉 力	2026.01.07	ソニー生命保険(株) 新潟LPC第2支社	ライフプランナー	生命保険
新潟中央	浦野 正美	2026.01.13	(医)浦野耳鼻咽喉科医院	理事長	耳鼻咽喉科医
三条北	江田 健一	2026.01.13	ティスコム(株)	代表取締役	交通誘導・雑踏警備
三条北	鈴木 宏彰	2026.01.13	(株)アイプリント	常務取締役	シール印刷
新潟北	小林 正和	2026.01.19	バズ&プラン(株)	代表取締役	保険業
新潟西	木村 正裕	2026.01.22	木村司法士事務所	司法書士	司法書士
長岡	野本 昌宏	2026.02.03	(株)グロー	代表取締役社長	包装資材製造業
長岡	大澤 央樹	2026.02.03	(株)JTB	長岡支店長	旅行業
長岡西	若月 裕子	2026.02.05	(株)若月木工所	常務取締役	木製家具・建具製造業
十日町	星名 大輔	2026.02.05	(株)グローバフォー	取締役	青果物卸売業
長岡東	関 忠幸	2026.02.18	(株)三共土地開発	代表取締役	不動産業

【訃報】 ご冥福をお祈り申し上げます。

(敬称略)

RC	氏名	逝去日	会社名	役職	職業分類	経歴・その他
新津中央	佐々木 健哉	2026.01.27	(有)オートサービス新津	代表取締役	乗用車販売	2013-14年 会長 他



なぜ公共イメージの向上が必要なのか？

第1地域 ロータリー公共イメージコーディネーター補佐 五十幡 和彦(行田さくら RC)

CLP(クラブ・リーダーシップ・プラン)の中の「公共イメージ委員会」

ロータリーの活動の根源は、それぞれのクラブにあります。クラブの活動が充実し発展することが、ロータリー全体の発展につながります。地域リーダーの役割は、各ロータリークラブが活性化するように支援させていただくことです。

RI は、クラブの活動を充実させるために CLP(クラブ・リーダーシップ・プラン)を推奨しています。CLP の目的は、効果的なクラブ運営の枠組みを提供することにより、ロータリークラブの強化を図ることですが、その一つの形が「標準的なロータリークラブの委員会」の設置です。現在、クラブ管理運営、会員増強、奉仕プロジェクト、ロータリー財団については、多くのクラブで委員会が設置されていますが、いまだに設置が進んでいないのが公共イメージ委員会です。私がガバナーを務めた 2024-25 年度 RI 第 2570 地区の各クラブ年度計画書を見ても、求められている 5 つの委員会のうち、最も設置数が少なかったのが公共イメージ委員会でした。



より大きな奉仕プロジェクトと会員増強を実現するための「公共イメージ向上」

これは、クラブ管理運営、会員増強、奉仕プロジェクト、ロータリー財団と比べ、公共イメージの重要性がまだ十分に認識されていないことの表れでもあります。では、ロータリーの活動において、なぜ公共イメージが重要なのでしょうか。奉仕プロジェクトと会員増強と並んで公共イメージの重要性を示しているのが、以下の図です。

このスパイラルでは、①クラブが取り組んでいる奉仕プロジェクトが充実すれば、クラブの公共イメージが向上します。②クラブのブランド力・公共イメージが向上すれば、クラブに入りたいと考える方が増え、会員増強につながります。



③会員が増えれば、さらに大きなインパクトをもたらす奉仕プロジェクトが可能になります。このように、公共イメージが向上すれば会員が増え、会員が増えればより大きなインパクトをもたらす奉仕プロジェクトが実現できるという好循環が生まれ、ロータリークラブは発展していきます。

皆様のクラブにおいて、奉仕プロジェクトや会員増強と並んで「公共イメージ」が重要であることをご理解いただき、ロータリーの活動がますます発展されることを心よりお祈り申しあげます。



第2地域 恒久基金／大口寄付アドバイザー(E/MGA) 福原 有一（東京銀座 RC）

皆さまこんにちは。第2地域の恒久基金／大口寄付アドバイザー(E/MGA)の福原有一です。第1地域の森川昭正E/MGAが9月のニュースで、2025年度グローバル・フィランソロピー・セミナーのご報告とともにご案内申し上げた通り、私ども3名のE/MGAは恒久基金や大口寄付やAKSの目標達成に向けて努力しています。25-26年のフランチェスコ・アレツォRI会長の「よいことのために手を取りあおう／Unite for Good」というメッセージを実現させる為に皆さまのご協力をお願いします。



アレツォ会長年度も3月に入りましたので、改めて中間の報告を申し上げます。まず、大口寄付、冠名基金、AKSの三分野については、大口寄付目標100件に対し63件(1月16日現在、昨年度実績は111件)、冠名基金目標各地区1件に対し4件(同16件)、AKS目標10件に対し2件(同6件)です。昨年と比べ出足がやや低調かと感じますので、ガバナー、財団委員長に奮起を促したいと存じます。

次にイベント報告です。昨年11月18日に第54回ロータリー研究会の付随プログラムとして、ヨコハマグランドインターコンチネンタルホテルにてメジャー・ドナー・ランチ会／アーチ・クランフ・ソサエティ(AKS)認証式典が開催されました。

式典にはRI本部からフランチェスコ・アレツォRI会長及びホルガー・クナークTRF管理委員長が駆けつけて下さり、メジャー・ドナー・レベル4代表者の顕彰に続き、AKSに入会された前田直俊さん、藤井秀香さん、五十幡和彦さん、そして管理委員長サークルにレベルアップされた飯村慎一さん聡子さんご夫妻、金杉誠さん美鈴さんご夫妻に認証状と花束の贈呈が行われました。

アレツォ会長とクナークTRF管理委員長の登場と共に厳粛な式典が進み、食事会では一緒にスナップ写真を撮るなど大変和やかな会となりました。企画から実現に至るまでご協力頂いた地域役員の皆さま、財団室スタッフの方々には、この場をお借りして厚く御礼申し上げます。

引き続き大口寄付、恒久基金、AKSの目標の達成に向けご協力を宜しくお願い申し上げます。
どうもありがとうございました。



第3地域 ロータリー財団地域コーディネーター補佐 晝田 眞三（福山 RC）

第3地域ロータリー財団地域コーディネーター補佐の晝田眞三(第2710地区・福山RC)です。

会員の皆様に寄付をお願いし、その目標を達成することが役割ですので皆様のご理解ご協力をお願いします。

さてロータリーの重点分野に「平和構築と紛争予防」があります。日本でも国際基督教大学で平和フェローの人たちがこのテーマを勉強しています。その一環として、彼らは我が2710地区(広島・山口)広島市で原爆の脅威と市民の平和運動を学び、地区財団委員会メンバーとの交流会を行います。小生も数回参加したことがありますが、8年程前のフェローの一人の話をします。

彼はアフガニスタン生まれで、(お母さんは教育を受けていないので、文字が書けなかったとのこと。) オーストラリアに亡命し、国連軍に参加しドローンの研究をしているとのことでした。オーストラリア人でもコーケイジアン(白人)ではありません。

当時、戦争にドローンが使われていなかったのでおもちゃのようなドローンをイメージしておりましたら、そんなものではなく無人機の大きさの話でした。それから数年後、ロシアのウクライナ侵攻により、ドローン攻撃が日常的に行われ、ウクライナはドローン大国になりました。

紛争はロシア・ウクライナだけでなくイスラエル・パレスチナでも起こり、ベネズエラ・イランなど政情不安な国が増えています。デモによる死者も含め、世界が良い方向に向かっているとは思えない状況です。

ロータリーの活動は市民運動ではありますが、お互いの人権を認め合うところから始まっています。お互いの人権を認め合うためには、まずはお互いを知ること、発言の背景を理解すること、違いを認めることなど他者から学ぶ姿勢が必要です。拒絶しては始まりません。我々は永年、財団奨学生、地区奨学生、加えてロータリー財団とは異なりますが青少年交換留学生、米山記念奨学生と世界に羽ばたく人たちを応援してきましたが、今こそ彼らの出番であり、彼らへの期待は高まります。

そして彼らへの支援として寄付をお願いすることは避けて通れません。皆様の浄財により、「平和構築と紛争予防」が実現すれば、その価値はたいへん尊いものになるでしょう。





1 台北国際大会で分科会開催が正式決定

6月13日から17日まで台湾の台北南港展覽館(TaiNEX)で開催される台北国際ロータリー年次大会(台北国際大会)において、当財団の分科会開催が正式に決定しました。

タイトルは「広がる基盤・つながる世界 ～ロータリーとともに歩む米山学友の実践～」。米山学友4人が登壇し、学友会活動や国際的なネットワークの広がりを紹介しながら、米山学友がロータリーのパートナーとして「奉仕の理想」を実践している姿を発信します。分科会は6月15日(月)午前9時30分から開催予定です。参加予約は不要で、入室順のご着席となります。

また、会期中は友愛の家でのブース出展も計

画しており、現在申請中です。ブースでは台湾の米山学友や、よねやま親善大使らが世界のロータリー会員へ米山奨学事業の魅力をPRする予定です。また、ブースでは限定グッズの配布や体験イベントを企画しています。多くの皆さまのご来場をお待ちしています。

併せて、6月12日(金)には台湾米山学友会主催の歓迎懇親会が開催されます。登録開始は3月以降で、詳細は順次案内される予定です。ご都合が合う方は、ぜひこちらの懇親会にもご参加ください。

国際大会 分科会

6/15
Mon

2026年6月15日(月) 09:30～10:30

分科会タイトル：広がる基盤・つながる世界
～ロータリーとともに歩むロータリー学友の実践～

登壇者(米山学友)



林岳毅さん(台湾)
2000-01/札幌清田RC



朴貞子さん(中国)
2006-08/岸和田RC



バヤンバット、
トゥメンデルゲルさん
(モンゴル)
2014-15/大阪東RC



フィンティミーハンさん
(ベトナム)
2001-02/金沢みなとRC

学友4名が学友会活動やネットワークを紹介し、ロータリー学友が「奉仕の理想」を共に実現するロータリーのパートナーとなっているヒントを共有します。

2 寄付金速報 — 2026年は緩やかにスタート —

前年同期比

-3.7%

普 +0.9% 特 -6.0%

1月末までの寄付金は、前年同期と比べて3.7%減(普通寄付金:0.9%増、特別寄付金:6.0%減)となり、約3,600万円の減少となりました。前年同期比

では減少しているものの、単月の寄付額は普通寄付金・特別寄付金ともに微増しており、回復の兆しが見られます。例年1月は、普通寄付金(クラブで決定した金額×会員数分をお送りいただく定期寄付)の下期分の納入が中心となります。2月も引き続き、皆さまのご協力を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

3 東京米山友愛RCとベトナム南米山学友会が協働

米山学友を中心に設立された第2750地区東京米山友愛ロータリークラブが昨年12月、ベトナムのホーチミン市にてベトナム南米山学友会と協力し、地区補助金を活用した国際奉仕活動を実施しました。



さらに、日本語を学ぶベトナムの大学生6人に「Yoneyama Vietnam奨学金」を贈呈するなど、次世代育成にも取り組みました。

同クラブ会長の朴貞子さん（2006-08/岸和田RC）は、「この活動を通じて、米山の輪が確実に世界へと広がっていることを実感しました。米山学友と現役ロータリー会員が世代や国境を越えて協働する意義の大きさを再認識するとともに、参加者一人ひとりの心もより豊かになったと感じています」と語りました。

現地では、孤児院2施設と視覚障害児支援施設の計3施設を訪問し、子どもたちの学習用品やリュック、視覚障害者用そろばん、杖などの支援物資を届けました。また、子どもたちによる歌やダンスが披露され、言葉や文化の違いを越えて心が通い合うひとときを共有しました。

田RC）は、「この活動を通じて、米山の輪が確実に世界へと広がっていることを実感しました。米山学友と現役ロータリー会員が世代や国境を越えて協働する意義の大きさを再認識するとともに、参加者一人ひとりの心もより豊かになったと感じています」と語りました。

4 当財団への寄付により2人が紺綬褒章を受章

第2590地区横浜金沢東RCの遠藤尚男氏と、第2780地区藤沢北西RCの井上直紀氏が、昨年9月27日付で紺綬褒章を受章されました。

遠藤氏は2月4日、井上氏は2月5日に、それぞれ所属クラブの例会にて褒章伝達式が行われ、出席した当財団の相澤光春副理事長から褒

章と章記が贈られました。

紺綬褒章は、公益のために私財を寄付し、その功績が顕著な個人または団体に対して天皇陛下より授与される褒章で、当財団は2018年9月に紺綬褒章の公益団体認定を受けています。受章された皆さまに、心よりお祝い申し上げます。

5 各国の料理を囲んで新年会 第2550地区学友会

2月1日、第2550地区米山学友会が宇都宮市内にて、2026年度新年会を開催し、米山学友とその家族6人、米山奨学生15人、ロータリー会員5人の計26人が参加しました。新年を祝うとともに、国際色豊かな交流のひとときを楽しみました。



米山学友を中心に、食材の購入から下準備まで参加者全員で協力。鶏肉団子のスープに春雨

や中華麺を加えたインドネシアの伝統料理「バクソ」をメインに、ベトナムの揚げ春巻きや中華チャーハンが並び、各国の料理を囲んで会話が弾み

ました。参加者はそれぞれ近況を報告し合い、世代や国籍を越えた和やかな歓談の時間となりました。2025年の労をねぎらいながら、新たな一年の飛躍を願う、温かな新年会となりました。

スリランカ米山学友会 10周年記念総会開催のご案内

- ◇2026年5月31日（日）16:00～20:00
- ◇会場：AMARI HOTEL（コロンボ）
- ◇前日にコロンボシティツアー、前夜祭開催

詳細はこちら

